

PDF オートコンペアの基本機能

変更前

御見積書

その① 2つのファイルの比較
2つのファイルを比較し異なる箇所を検出します。

比較

変更後

御見積書

その② 比較結果をPDFファイルで出力
誰でも容易に変更箇所を確認できます。

出力パターン1

比較したファイルに対して変更した箇所にマーキングします。

その③ 一致・不一致の一覧表を出力
変更されたページを容易に確認できます。

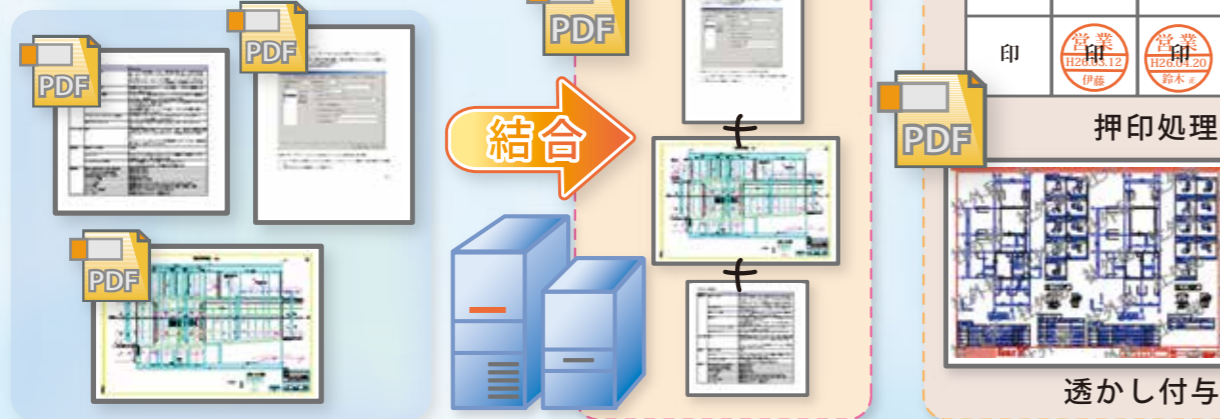
出力パターン2

異なる箇所と一致する箇所で色分けして表示します。

PDF メイクアップとの連携

PDF 加工ライブラリ製品「PDF メイクアップ」と連携すれば、今までプリンタに出力していた紙ベースの承認（押印）処理や、異なるフォーマットをPDFに変換し結合できたり、透かしなどを付加して情報漏洩対策に効果を発揮します。

<PDF オートコンバータ EX で変換>



- | | | |
|---|--|----------------------------------|
| 1. PDF 結合 | 5. PDF のセキュリティ付与、解除 | 9. PDF 情報取得
(文書情報・PDF 作成ソフト等) |
| 2. PDF 分割・抽出 | 6. ベクトルデータの印鑑押印
(この場合 + IOWebDOC も必要) | 10. JavaScript 挿入 |
| 3. PDF しおり付与 | 7. PDF のページ毎の回転処理 | 11. フォーム・注釈付与 |
| 4. PDF への追記
(ウォーターマーク、文字、画像、会社ロゴ、ページ付与、日付付与) | 8. PDF の重ね合わせ・PDF のレイヤ作成 | 12. 用紙サイズ変更 |



野村総合研究所様

導入事例

Case Study

野村総合研究所様が金融機関向けに提供しているソリューションにおいて、システムを構成するサーバ基盤の変更を検討する中で、大量の帳票において変更前と同様に出力されるかを目視確認しなければいけないという問題が発生しました。

使用製品情報

PDF自動比較ソフト
PDF オートコンペア
 PDF加工ライブラリ(比較したくない箇所のマスクに使用)
PDF メイクアップ

ご利用ユーザー様情報

会社名 株式会社野村総合研究所
 所在地 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル
 従業員数 5,938人
 事業内容 コンサルティング、金融ITソリューション、産業ITソリューション、IT基盤サービス

PDF ソリューションお問い合わせ先

yss 株式会社 **ワイ・エス・エス**

※本広告に記載されている会社名・商品名・ロゴ・アイコン等は、各社様の商標及び登録商標である場合があります。

〒210-0007
 神奈川県川崎市川崎区駅前本町3-1 NMF 川崎東口ビル8F
 TEL : 044-211-9332
 FAX : 044-211-9331
 E-mail : eigyo@iothe.co.jp
 URL : http://www.iothe.co.jp/

導入概要

課題

野村総合研究所様が、金融機関向けに提供するソリューションを構成するサーバ基盤の変更を検討されていました。非常に重要な業務を担っているため、テスト漏れは許されない状況でした。しかし、システムが提供する帳票は大量にあるため、これを人海戦術で対応することは、膨大な工数が発生してしまいます。

更なる課題

PDFオートコンペアの存在を認識してソフトウェアを使用したテストの検討を開始しました。しかし、日付やそれに付随する番号など、必ず旧システムデータと新システムデータで異なる箇所があることが分かっていました。その場所まで相違と出てしまい、人間の目視確認作業が入ってしまうと、折角の効率化の検討が無駄になってしまいます。

課題解決

PDFオートコンペアで比較を開始する前に、YSS社のPDFメイクアップを利用して、100%相違するはずの日付などの箇所に、白紙のマスク処理を行います。これを行うことで、システムにバグやOS変更の想定外の影響がなければ一致したという出力が行われます。不一致であった箇所だけ確認を行うことで、大幅な省力化が図れます。また、1,000ページを超える目視確認を人間が行うと、集中力が低下するようなリスクも、ソフトウェアでは発生しません。

yss 比較製品のテストに最適な機能

PDFオートコンペアでは、出力された帳票の一致・不一致を、バッチ処理により自動・大量に発見します。人間系の処理と比較して、処理スピードや精度において、圧倒的なパフォーマンスを提供します。PDFメイクアップと連携することで、マスク処理や比較結果情報の付与など、更にさまざまな要望に応えることが可能です。既に多くの金融機関(銀行、生保、損保、証券)や製造業のお客様において、以下のようなケースで使われています。

- OSやハードの変更など、環境の変更時に、これまでと同じ結果が出ているかを確認する。
- 定例的なシステム改修時に、不測のミスで出力される帳票や図面などに問題が発生していないかを確認する。

比較テスト処理の概要

旧帳票 (2010年3月1日) と新帳票 (2013年11月12日) の比較。日付などの不一致が指摘されています。

日付などはどうしても変わってしまいます

PDFメイクアップでマスク処理

旧帳票 (2010年3月1日) と新帳票 (2013年11月12日) の比較。日付などの箇所をマスク処理し、一致を確認しています。

まったく同じ情報を付与して一致させます

PDFオートコンペアで比較

